

オープンイノベーションによる研究の推進

企業などが保有する技術(シーズ)が、阪神高速グループのニーズに対応するか、あるいは相互の技術融合により新たな価値が生み出せるかを議論(コミュニケーション)したうえで、有意義な成果が期待される場合に共同研究を行うための「コミュニケーション型公募相談会」を年2回実施しています。共同研究では、構造物の建設や維持管理のニーズに対応する幅広い分野での技術開発を行っており、2024年度は、コンクリート床版において、舗装と一体となって高い防水性能を発揮する床版防水材料に関する共同研究を実施し、あわせて高速道路本線上において試験施工を実施し、新材料の有効性を確認しました。また、脱炭素化の取り組みとして、カーボンニュートラルに関する技術開発も行っており、再生可能エネルギーの技術開発に関する共同研究の着手や、カーボンネガティブを実現する環境配慮型コンクリートの中央分離帯部への適用などの試験施工に着手しました。今後もニーズへの適用性の検討やニーズに応じたさらなる研究開発と実用化に向けた実装、試作、試験施工などに取り組んでいきます。なお、阪神高速グループが求める新たな技術はホームページでも公開しています。



「床版防水材料に関する共同研究」における試験施工

PICK
UP

新技術の募集

ホームページ「新技術の募集」は、新たな価値を創造する新しい技術を公募するサイトです。

詳しくはコチラ

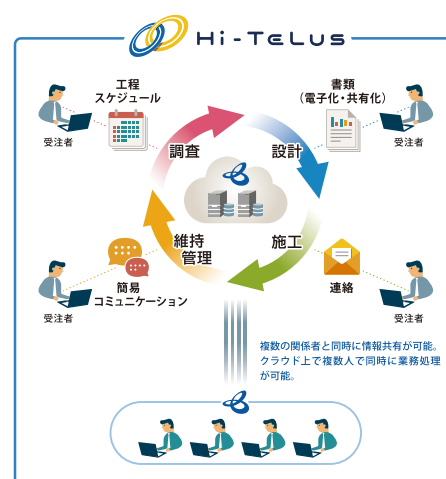


建設業における働き方改革のサポート ～阪神高速・工事情報等共有システム～

受発注者間での円滑な情報共有や各種手続きの簡素化・効率化を図り各種業務情報の利活用を可能とする「阪神高速・工事情報等共有システム(Hi-TeLus)」では、すべての工事・業務への導入、図面管理機能や受注者のアーカイブ出力機能追加など、システム利用者の意見を踏まえた改修を継続して実施することで工事・業務のさらなる効率化を進めています。

各種データの利活用においては、データ蓄積および利活用基盤を構築し、既設システム基盤との連携を考慮した情報プラットフォームの整備を進めています。

建設現場における生産性向上・業務効率化に貢献できるよう、DXを通して建設業における働き方改革をサポートしていきます。



PICK
UP

技術のチカラ

ホームページ「阪神高速 技術のチカラ」は、建設技術・維持管理・情報システム・耐震対策など、技術者の視点から阪神高速の技術を紹介するサイトです。

詳しくはコチラ

